

2026年度

名古屋文理大学大学院
入学者選抜試験募集要項
(後期)

名古屋文理大学大学院
健康情報学研究科 健康情報学専攻
(修士課程 2年制)

※出願にあたっては、事前に本学入試広報課にお問い合わせ下さい。

◆ 本研究科の特色

本研究科では、「健康情報学」の発展を通して、地域の健康課題に情報科学の応用によって対応し、研究・教育能力を有する「健康を応用分野とする高度情報人材」を育成することを教育研究上の目的としています。そのために必要な知識と能力を身につけるため、主要授業科目として健康情報学分野の「健康情報学」「健康データサイエンス」「健康情報産業論」を必修科目として配置しています。

また、健康科学分野、情報科学分野、それぞれの領域において専門的な理論と知識を、研究指導科目である「健康情報学演習」を通じて科学的研究方法と研究姿勢を修得し、同時にコミュニケーション力と実践力を身につけ、学生自身のキャリア形成に繋がるよう支援します。

◆ 大学院の名称

名古屋文理大学大学院 (Nagoya Bunri University Graduate School)

◆ 研究科及び専攻の名称

研究科名：健康情報学研究科 (Graduate School of Health Informatics)

専攻名：健康情報学専攻 (Master Course of Health Informatics)

◆ 取得学位

修士 (健康情報学) (Master of Health Informatics)

◆ 修業年限

2年

◆ 入学定員 (募集人員)

5人 (5人)

◆ アドミッション・ポリシー (入学者受け入れの方針)

本研究科では、次のような人を求める。

1. 「情報科学」に関する基礎的な学力・技術・知識がある。
2. 人間の持続的な「健康」の維持への興味・関心がある。
3. 自らが主体的に問題を発見し、課題を解決する意欲がある。

◆ 出願要件

本大学院に出願することのできる者は、以下の入学者資格を満たす者又は満たす見込みの者とする。

(※社会人選抜試験の出願要件は、本大学院入学時点で3年以上の社会人経験を有する者で、以下の入学資格に該当する者。)

< 入学者資格 >

- 1) 大学を卒業した者
- 2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- 3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- 4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- 5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- 6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- 7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 8) 文部科学大臣の指定した者
- 9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であった、本大学院において、大学院における教

育を受けるにふさわしい学力があると認められた者

- 10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者

なお、短期大学および上記 7)を除く専修学校専門課程（修業年限が 2 年以上であることとその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を卒業した 22 歳以上の社会人で、本大学院研究科への入学を希望する者は、社会人としての業務や研究活動の実績等を記入する「入学資格審査資料」（本学所定）を作成・提出し、大学院の出願前に入試広報・学事課までお問い合わせください。

◆ 出願手続・試験日・選抜方法・試験会場・合格発表日・手続締切日

出願手続	提出書類	必要書類を揃え、市販の封筒に封入して郵送してください。 【入学志願票】※インターネット出願システム上で必要事項を登録し、A4 サイズで印刷したものを提出してください。 【写真票】入学志願票に付帯されています。 【研究計画書】〈本学所定〉ホームページよりダウンロードください。 参照：研究指導内容・担当教員一覧 【卒業論文の趣旨】〈本学所定〉ホームページよりダウンロードください。 【成績証明書】現在在学中の場合は、今年度に履修登録していることを証明する書類（単位取得見込証明書等）もあわせて同封すること。 【卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書】 大学在学者で「卒業見込証明書」が発行されない場合は「在学証明書」を同封すること。
	入学検定料	25,000 円 ※入学検定料は、返還しません。
	出願方法（インターネット出願）※ホームページをご確認ください。	
	受験票	入学検定料の入金確認と必要書類の受理がされると、試験 3 日前に「受験票ダウンロードの案内メール」が届きます。 受験生ポータルサイト「出願内容一覧」よりダウンロードください
	出願期間 ＜消印有効＞	前期：2026 年 1 月 5 日（月）～1 月 30 日（金）
試験日 試験時間	① 一般選抜試験：2026 年 2 月 15 日（日）（集合時間 9：30）試験時間 10：00 ～ ② 社会人選抜試験：2026 年 2 月 15 日（日）（集合時間 10：00）試験時間 10：30 ～	
選抜方法	① 一般選抜試験：学力試験（英語及び専門科目）、面接（口述試験） ② 社会人選抜試験：小論文、面接（口述試験） ・学力試験・小論文にて、アドミッション・ポリシー1・3 を判断する。 ・面接（口述試験）にて、アドミッション・ポリシー1・2・3 を判断する。	
試験会場	名古屋文理大学（愛知県稲沢市稲沢町前田 365）	
合格発表日	2026 年 2 月 21 日（土） 1. 可否結果は、合格発表当日 10：00 から、Post@net の「可否結果照会」ページで発表します。 2. 可否に関する本学への問い合わせには一切応じません。 3. 「合格通知書」等の可否に関する書類の発送は行いません。 4. 合格した場合、合格通知書・入学手続きの案内書類は「可否結果照会」ページよりダウンロードしてください。 5. Post@net ログイン用の「メールアドレス」「パスワード」「受験番号」が必要となります。	
手続締切日	2026 年 3 月 12 日（木）	

◆ 試験内容・配点

入試区分	試験内容	試験時間	備 考	配点
① 一般選抜試験	学 力 試 験	英 語	10：00 ～ 10：50	100 点
		専門科目	11：00 ～ 12：00	100 点
	面 接 (口述試験)	13：00 ～	個 人 面 接 (15 分程度)	100 点
入試区分	試験内容	試験時間	備 考	配点
② 社会人選抜試験	小論文	10：30 ～ 12：00	800 字程度	100 点
	面 接 (口述試験)	13：00 ～	個 人 面 接 (15 分程度)	100 点

◆ 出願書類の郵送について

1. 入学検定料の支払後、インターネット出願システムにログインし、「出願内容一覧」より名古屋文理大学の「出願内容を確認」を選択し、入学志願票、封筒貼付宛名シートをダウンロードしてください。
2. 必要書類を揃え、市販の封筒に封入し、簡易書留速達郵便にて郵送ください。

◆ 個人情報の保護について

名古屋文理大学大学院では、以下の基本方針に基づき、その取扱いを行います。

入学者選抜試験に際して取得した受験者の個人情報は個人情報の保護に関する法律、その他の法令に従い、その目的のために必要な範囲で利用し、外部に漏らすことはありません。

◆ 受験者注意事項

1. 土曜・日曜・祝日以外は、学内見学はできますが試験室の下見はできません。
2. 試験開始 15 分前までに試験室に入室、所定の席について下さい。
3. 試験前日までに「受験票ダウンロードの確認メール」が届かなかった場合、紛失又は忘れた場合、当日試験開始までに入試広報課まで申し出て下さい。
4. 受験票は、試験当日必ず携帯し、受験中は机の上に提示して下さい。
5. 試験に遅刻した場合は、係員に申し出て下さい。試験開始後 20 分を過ぎてからの入室はできません。
6. 試験中の退場は認めません。
7. 試験会場では、すべて係員・試験監督者の指示に従って下さい。
8. 筆記用具のほか、特に指示したもの以外は、すべて試験開始前にカバン等に入れて保管して下さい。
(携帯電話等は電源を切って保管して下さい。)
9. 昼食は各自で準備して下さい。
10. 受験票は、後日必要とする場合がありますので、大切に保管して下さい。

◆ 入学手続納入金

試験区分	入学手続締切日	入 学 金	教育充実費	計
一 般 選 抜 試 験 社 会 人 選 抜 試 験	3 月 12 日 (木)	200,000 円	100,000 円	300,000 円

- ・合格者は、入学手続締切日までに上記の金額を銀行振込して下さい。
- ・授業料を入学手続締切日までに振込むこともできます。

◆ 入学手続に関する諸注意

1. 期限までに入学手続を完了されない場合は入学意志のないものとして取り扱います。
2. 手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は必ず文書にてその旨届けてください。
なお、学納金の返還を希望する場合は、入学辞退締切日時「2026 年 3 月 31 日(月)」までに本学所定の「入学辞退届」・「学納金返還願」を提出して下さい。入学金を除いた学納金を返還します。
(電話での受付はできません。)

◆ 学 費

学費(年額)は下記の通りです。納入方法は、年額の 1/2 を半期分として前・後期(4 月・10 月)に分けて納入します。

(2025 年 4 月現在)

	1 年次		2 年次	
	前期	後期	前期	後期
授 業 料	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
教育充実費	—	—	50,000 円	50,000 円
合 計	300,000 円	300,000 円	350,000 円	350,000 円

1. 初年度の教育充実費は入学手続時に納入済です。
2. 上記の他に委託徴収金として学生教育研究災害傷害保険等の納付を要しますが、詳細については入学手続要項に記載します。

◆ ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)

健康情報学研究科では、「健康を応用分野とする高度情報人材」を育成するという目的を踏まえて、基準となる単位を修得することにより、以下に示す資質・能力を身につけ、学位論文の審査に合格した者には修了を認定し、修士（健康情報学）の学位を授与する。

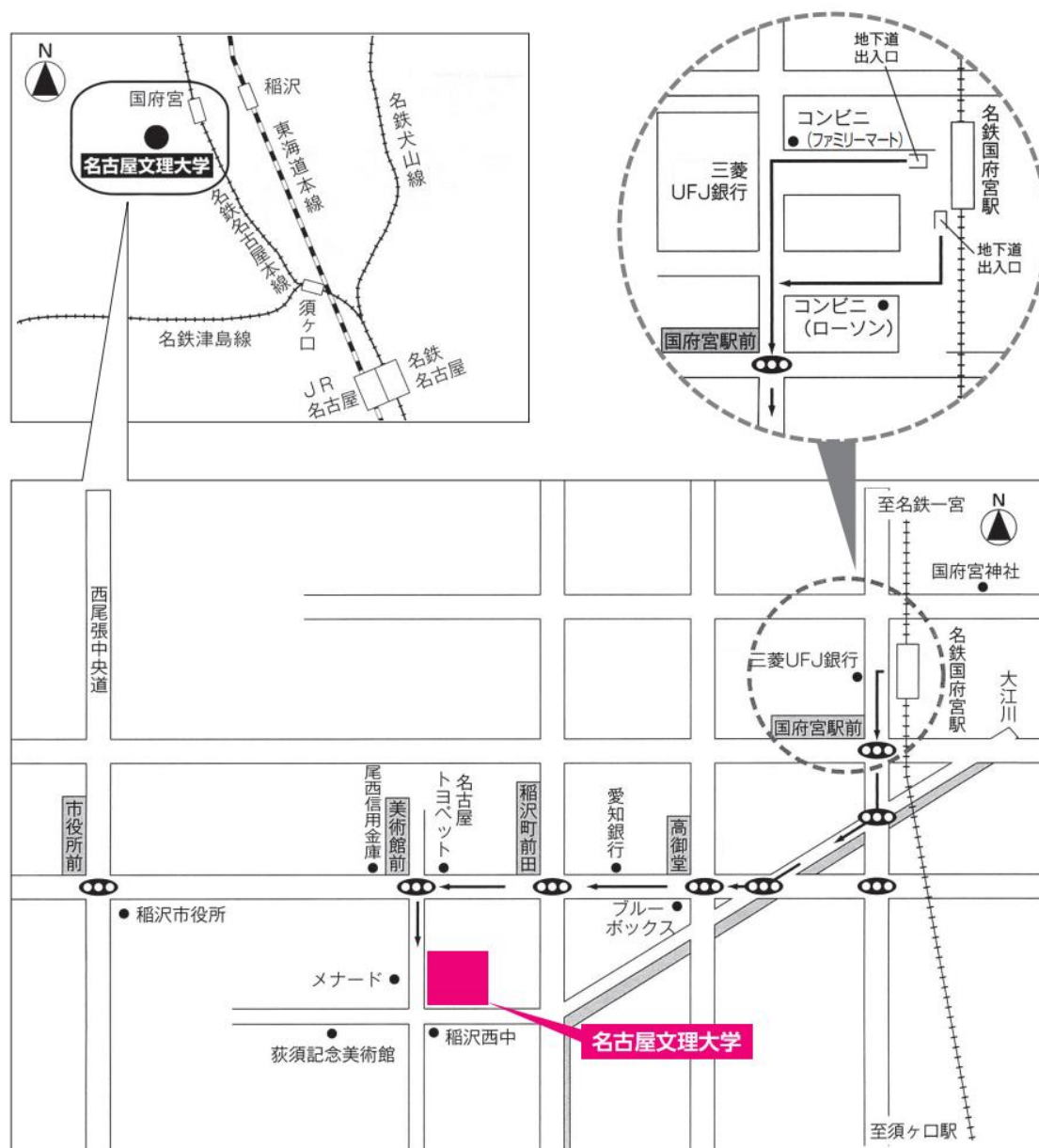
1. 地域社会における健康分野の諸課題に対して、高度な情報科学の知識・技術を応用することができる。
2. 地域社会における健康分野の諸課題に対して、高度な専門的知見から解決策を導き、研究成果をもって社会に発表し貢献することができる。
3. 地域社会における健康分野の諸課題に対して、自ら主体的に課題を発見し、関連する分野の専門家と協力して問題解決をはかることができる。
4. 地域社会における健康分野の諸課題に対して、積極的に課題に取り組み、高度な情報科学の知識・技術を応用し、意欲的に問題解決をはかる態度を身につけている。

◆ カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本研究科ではディプロマ・ポリシーに定める人材を育成するために、次のようにカリキュラムを編成する。

1. 健康情報学分野では地域の健康課題に情報科学の応用によって対応し、研究・教育能力を有するために必要な知識と能力を身につけるため、すべての科目を主要授業科目とし必修科目として配置する。
2. 健康科学分野、情報科学分野及び総合分野においてはそれぞれの専門的な理論と知識を修得するため、学生の研究計画に照らし合わせ、各分野の必要要件を満たして選択できるように配置する。
3. 研究指導科目では健康科学と情報科学のそれぞれの領域において修得した理論と知識を基盤とし科学的研究方法と研究姿勢及び研究課題の解決に応用する力を修得できるようすべての科目を必修科目として配置する。

◆ 試験会場案内



Ⅰ 交通案内

〈名古屋鉄道名古屋本線から「国府宮（こうのみや）」駅下車〉

☆名古屋方面からの場合

名鉄名古屋本線 名鉄名古屋駅より一宮経由岐阜方面行きに乗車。(特急 11 分・急行 15 分)

※犬山経由名鉄岐阜行きは路線が異なるため「国府宮」駅を通りません。ご乗車にならないようご注意ください。

※JRを利用される方は、名古屋駅で名鉄電車への乗り換えが必要です。

☆岐阜方面からの場合

名鉄名古屋本線 名鉄岐阜駅より名古屋方面行きに乗車。(特急 17 分・急行 19 分)

※JRを利用される方は、尾張一宮駅で名鉄電車への乗り換えが必要です。

本学へは名鉄「国府宮」駅より西へ約 1.5km、徒歩 15 分または「国府宮」駅で名鉄バスに乗り換え「稲沢町前田」下車 徒歩 1 分。

問い合わせ先

名古屋文理大学 入試広報課

〒492-8520

愛知県稲沢市稲沢町前田 365

TEL: <0587>23-2400 (代表)